

意見提出手続結果報告書

次の計画案に対する意見提出手続の実施結果は、以下のとおりでしたので、お知らせします。

- 1 名称 第4次佐伯市食育推進計画(さいき『食』のまちづくりレシピ)(案)
- 2 意見募集期間 令和4年12月16日(金曜日)から令和5年1月16日(月曜日)まで
- 3 意見提出件数 2件
- 4 提出された意見の要旨とこれに対する実施機関の考え方

(1) 意見1

「食育」が特定の市民だけではなく、多くの市民にとって身近なものとなるよう意見を提出する。行事食に力を入れてほしい。赤ちゃんの誕生後のお食い初め、節分の豆まき、初詣のお神酒や甘酒。人の成長と、季節の変化を、食を通じて、もっと感じられるような取り組みをして欲しい。また、コメ文化と生活を掘り下げてほしい。日本人の主食のコメは、長い歴史の中でわたしたちに寄り添ってきた。コメを作り、食べる。それだけでなく、五穀豊穰を願い、地域で祭りが行われ、神楽は地域の文化として、コミュニティの形成に大きく影響を与えてきた。神棚には酒、コメなどが捧げられ、しめ縄には藁が使われている。新しい取り組みと同様に、古くから伝わるコメとの関わりを食育の中で掘り下げてほしい。

(実施機関の考え方)

食育が広く市民へ浸透するよう計画し、推進していきます。行事食や四季を通じた食文化の継承や推進については、計画の教育・学習の促進等で盛り込むほか、食育ワークショップ等により啓発に取り組んでおり、引き続き推進していきます。また、稲作をはじめとする食の歴史や背景等についても、今後は機会を捉え、食の大切さや伝統食、郷土料理等と共に啓発していきます。

(2) 意見2

佐伯市の発展、活性化のために計画し推進することは良いが、他市から人を呼び込むには十分ではないと感じる。他市町村から人を呼び込むには、それなりの仕掛けをする必要があるので、しっかり考えて欲しい。イベントで人を呼

ぶのも良いが、何時でも人を呼び込むことが重要だと思う。

(実施機関の考え方)

食のまちづくり推進による市外からの誘客については、食を通じた観光振興等の分野を中心に、今後も引き続き実施していきます。また、関連イベントの実施だけでなく、例えば、『食のまち』としての知名度やブランド力向上による、市内外への恒常的な効果等にも着目し、推進していきます。

5 意見に基づいて修正した内容等

P20、(5) 教育・学習の促進、○子どもの食育（下から5行目）の、『地域の伝統食や行事食をはじめとする食文化』を、『地域の伝統食や行事食をはじめとする食文化や食の歴史』に修正する。

6 問い合わせ先

観光ブランド推進部 ブランド推進課

電 話 0972-22-4673

電子メール shoku@city.saiki.lg.jp